

～ 【 中一の頃の思い出 】 ～

6月になりました。1学期も半分終わりました。生徒の皆さん、特に1年生は中学校生活にはもう慣れましたか。

朝、正門に立ち登校の様子を見ていますが、生徒会や部活動生のおかげで、「校門一礼」の習慣が定着してきたように思います。1年生も先輩達に負けず、時には先輩以上の元気と丁寧さで挨拶できるようになりました。「校門一礼」が鹿南中の文化として根付きつつあるようです。

さて、今月は大きな行事が2つあります。中間テストと中体連です。

中間テストは今年9日(木)、10日(金)の2日間に渡って実施されます。

私が中学生の頃は、担任の先生から「勉強時間は

学年の数せよ。」と教えられました。学年の数だから中一は1時間でいいのかな、と思っていたら、なんと小学校からの学年数で、とのこと。つまり中一は7年生だから7時間、中三は9時間勉強せねば試験勉強とは言えない、ということでした。

小学校から中学校へ進級してびっくりしたのはテスト毎に学年順位、クラス順位が発表されるということでした。

私が通っていた中学校は入学当時1年生だけで9クラス、およそ360名の大規模校でした。まず入学直後の実力試験の結果を見て愕然としました。案外上位に行けるのでは、と思っていた自分が、全く根拠のない自信しかなかったことを思い知らされました。

そして一学期の中間テストを迎えました。7時間はさすがに無理でしたが、2週間前から試験勉強態勢に入り、午後7時から12時まで、毎日5時間、気合を入れて取り組みました。

勉強の方法なんて全くわかりません。行き当たりばったりでした。数学はとにかく問題集をくり返す。英語は教科書を暗記するまで徹底的に音読。社会、理科はノートに何回もまとめる。国語はとりあえず漢字を完璧に練習する。今思い返せば、もっと要領のよい勉強方法があったと思いますが、そんなこと気にもせずにやる気と体力に任せて無我夢中で取り組んだ2週間でした。

2週間、メチャクチャ頑張った成果は……。社会の厳しさを教えられました。あれほど頑張ったのに、自分より上位の生徒が何十人もいました。す



【 テニス部 練習前の校歌斉唱! 】

ごい奴らが世の中たくさんいる!世の中、自分の思い通りにはいかないものだと教えられました。

それでも中一の、初めての中間テストに、自分なりに全力で取り組めたことで、それ以来、定期テストには2週間かけて試験勉強する、という習慣が定着しました。そしてこれが、結果的に自分が幼少の頃から憧れていた高校に進むことができた一つのきっかけになったと思います。

鹿南中の中間テストは来週です。その間に土日があります。その気になったらこの土日で試験範囲を徹底的に復習し、万全の準備をすることができます。1年生の皆さん、ひよっとしたらそれが人生を変えるきっかけになるかもしれません。勉強はやる気と元気があればどうにかなるものです。もちろん2年生も3年生も。「やる時にはやる!」のガッツを見せてください。

みんなの健闘を祈っています。

～ 【 中体連に向けて 】 ～

6月のもう一つの大きな行事、中体連。熊本市中体連は今年17日(金)～30日(木)に行われま

す。中体連を3週間後に控え、運動部の皆さんはそろそろ緊張感が高まってきたことでしょう。高まっていない、と思ったら、それを高める手立てを各部工夫しなければなりません。中体連は、特にここ2年間は3年生のみの参加で行われてきたので、今回初めてその場を経験する生徒が殆どだと思います。とにかく緊張します。これが自分の足?と思うくらい、ガタガタ震えて、練習してきた成果を全く発揮することができずに、「あっ」という間に終わってしまったという生徒がたくさんいます。

これに対処するためには二つ方法があります。

一つ目は緊張しない強靱な精神力を身につけること。二つ目は毎日の練習の中で緊張状態を作り上げること。

一つ目の方法は、不可能に限りなく近く、著しく困難です。3週間ではどうにもなりません。

二つ目の方法は、部員全体が心を一つにして取り組めばできないことはありません。ソフトテニス部では練習前に校歌を大合唱し、円陣を組んで声出しを行うという「儀式」を行っています。

中体連は相手と戦う前に、自分との戦いに勝利せねばなりません。各部、そろそろ臨戦態勢に入ってください。みんなの健闘を祈っています。



【 円陣組んで 気合だ! 】